## H27年度 地震・津波に対する避難訓練実施計画(園児用)

## 1 目 的

- ・地震及び津波の恐ろしさを理解し、地震及び津波に遭遇したときの対処法を身につけるとともに、自分の生命を守る事ができるようにする。
- ・緊急地震速報受信システムを活用した避難訓練を実施することにより、地震発生時の危機回避能力を育成する。
- 2 日 時 平成27年11月5日(木)10:40~ 雨天時は延期11月6日(金) (長洲幼稚園85人、長洲保育園41人、新山地区20人と合同訓練)
- 3 地震発生場所 (想定) 天草沖の有明海・・・・<u>津波到達は約60分後</u>
- 4 避難経路及び避難場所 別紙
- 5 訓練内容
- (1) ①園内放送にて、緊急地震速報を流す。**(10時40分)** 「(訓練) 地震が発生しました。大きく揺れています。机の下に隠れて下さい。」 ②1分後、「(訓練) 津波も発生しました。中学校へ避難します。」
- (2) 国道に出るくらいまでには中学生が到着する予定。 中学生には<u>明確に指示</u>をする。(この子とこの子の手を引っ張って など) 中学生は、60人が誘導支援に来る。
- (3) 道路の横断の際は、長洲交番(警察官)の指示に従う。
- (4) 新山信号から中学校までは、右側を中学生と手をつないで歩く。
- (5) 中学校到着後は、階段を使って屋上まで避難する。
  - ①だっこ等が必要な場合は、その場で中学生に指示する。
  - ②だっこに不慣れな中学生も多い。周りの状況を把握しておく。
  - ③校舎内も、土足のまま移動する。
- (6) 屋上に避難後、人員確認
- (7) 防災アドバイザーおよび中学校長の話を聞く。
- (8)解散(11時50分)

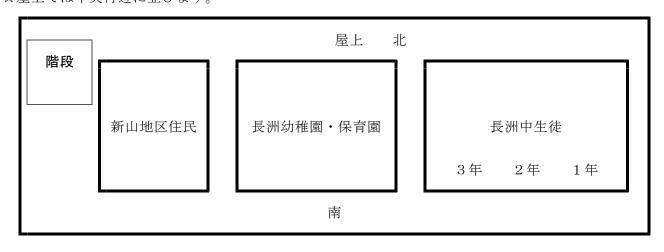
来る時と同じ中学生60名が誘導・支援する。

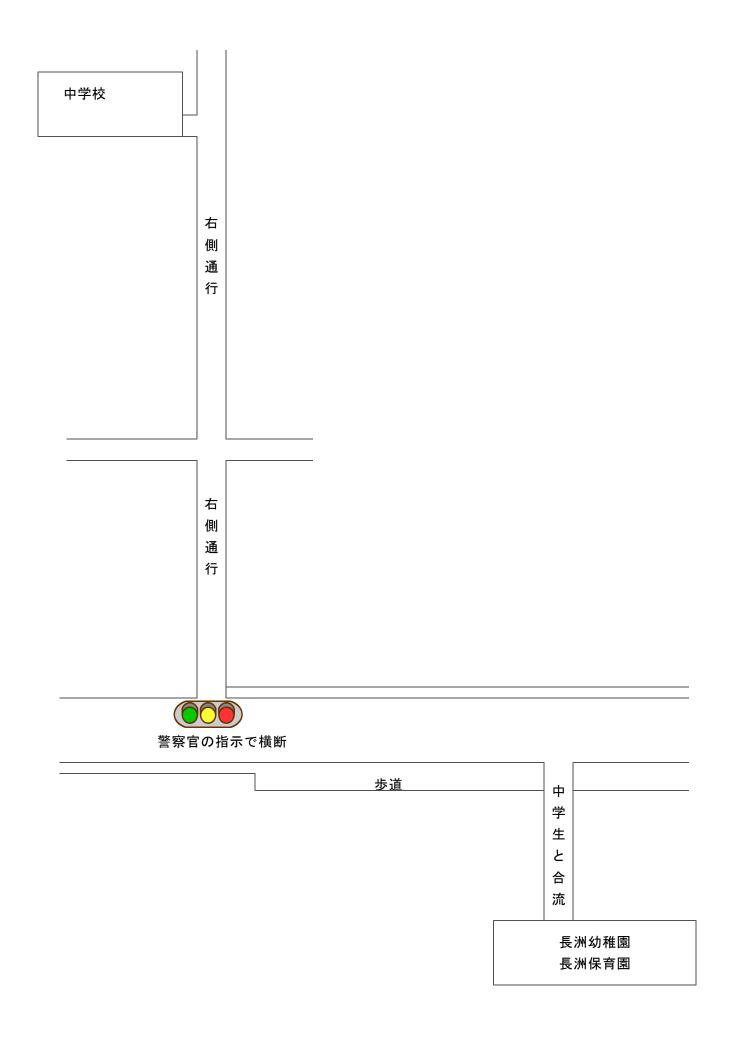
最初と同じように、中学生には明確な指示をすること。

新山信号機付近では、警察官の指示に従う。

中学生が、園の玄関まで誘導・支援する。

☆屋上では中央付近に並びます。





平成27年度 地震津波避難訓練(避難場所:校舎屋上)

長洲町立長洲中学校

